



夕立ち前の池の里／三井恵美子・画



# 伊東西

会長 飯島崇宏 副会長 増田真啓  
幹事 小川嘉洋

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F  
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512  
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内  
TEL・FAX 0557-37-0036  
ホームページ <http://itowest.rcy.jp>

## 出席報告

	会員数	出席規定 該当者	出席者	欠席者	M. U	出席率
本日	47	44	39	5		88.6%

## SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 R.I. 会長 シェカール・メータ  
第2620地区ガバナー 小林 聡一郎

## 2022.5.13 第2046回例会 No.2046

### 会長代理挨拶

増田真啓



コロナに続いてウクライナ紛争が起きるなど、世の中悪いニュースが飛び交いますが、統計をいろいろみると悪いことばかりではありません。駐車場を掃除していると思うことは、地面に捨てられているガムとタバコの吸い殻がほとんどなくなっていることに気づきます。昔はアスファルトにこびりついたガムやタバコをはがすのに苦労したものです。調べてみるとこの20年間にガムの消費量は半分以上になっています。年間2000億円から1000億円以下になりました。55%減です。ガムの会社の経営が心配になります。タバコの吸い殻も同じです。20年前4兆2000億だった消費量は、今や2兆4000億円と40%も減少しました。コロナで衛生観念が高まってきているのもひとつの原因かもしれません。公共の場に限らず、あらゆる所が以前よりきれいになってきていると思います。ウクライナの紛争でたくさんの方が亡くなっています。これ自体はとても悲しいことですが戦争・紛争で亡くなった方の統計を見ると驚きます。第二次世界大戦では3000万人の方が亡くなったと言われていました。その前になると、世界中で毎年亡くなる方の15%が戦死者だったそうです。今は年間2万人

～3万人と言われていました。「それでも十分多いじゃないか」と言う方もいらっしゃると思います。ちなみに、世界中で糖尿病で亡くなる方は、毎年400万人以上と言われていています。日本では14000人です。コロナで亡くなった方とほぼ同じ数字です。世界の統計を見ると、2000年に1億5000万人だった糖尿病患者数が20年間で5億人に増えました。2045年には7億になるという予想です。戦争より、白い粉の方が怖いかもしれません。日本国内に目を移します。凶悪犯罪による死亡者です。1970年代は年間の他殺による死亡者は1400人。ここから減り続け、2020年代に入って200人台になっています。次に交通事故の死亡者数です。昭和40年代にはビックリすることに毎年17000人の方が交通事故で亡くなっています。コロナで亡くなった方が2年間で3万人ですから、交通事故で亡くなった方が多かったということです。平成元年の交通事故死亡者は12000人。これが30年間減り続け、ついに年間死亡者は3000人を切るところまでくるようになりました。火事もすごいです。住宅火災の件数は平成19年に16000件だったものが、この10年間あまり減り続け1万件になりました。亡くなった方は1,100人から900人に減少しています。自殺者数は2000年には3万4,000人でした。安倍政権の景気回復策が始まり、2万人まで減少しました。この数字は失業者数と密接に関連していると言われていています。世の中が良くなっていることを示す統計をあげましたが、かげには多くの関係者のご尽力があると思います。頭が下がります。最後にもうひとつ身近な数字をあげます。先月、伊東市の人口統計が発表されました。

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

3月で66000人。例年と同じく前年比で700人あまりの人口減です。毎年1%以上、700人前後の人口減が生じると10年後、20年後が危ぶまれます。このままだと20年後は4万人台間違いのないかもしれません。対策が難しい問題で、国も地方自治体も何をしたら良いか困惑していると思いますが、乗り越えていかなければならない問題だと思います。ご清聴ありがとうございました。

## 本日の欠席者

北村 勲君 立木 泰君 飯島崇宏君  
佐藤活也君 沼田 渉君 北村 勲君

## 幹事報告

- 4/29 オンラインにて地区奉仕活動委員会セミナーに参加しました。
- クールビズ（5月例会より）
- 本日例会終了後、理事会があります。



## 委員会報告

- 社会奉仕委員会  
米山奨学金支給  
仇 英嬌さん



- 地区研修・協議会の報告

次期副幹事 稲葉雅之君

4月24日の日曜日にオンラインによる地区研修・協議会に参加いたしました。2022～23年度、年次目標は、ロータリービジョン声明として世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。そのビジョンを実現するためには多様性があり、公平で包摂的（インクルーシブ）な文化を培う事が不可欠であるとしています。これに優先事項が4つあげられています。①「よりおおきなインパクトをもたらす」②「参加者の基盤を広げる」③「参加者の積極的なかわりを促す」④「適応力を高める」の4つをあげています。また昨年行われたロータリー奉仕デーと会員増強はリンクしていて、会員増強のためのアピールとして



も奉仕活動は有益であり、またそこにロータリーのイメージ向上にも繋がるもとと考えています。会員ひとりひとりの会員増強の意識を高めていく必要性と維持管理のためにも退会したくないクラブ運営の心配りも必要な事と考えます。また、今年7月30日に静岡のグランシップにおいて会員増強・維持委員会の開催も予定されています。女性会員の増強もしていきたい。

## スマイルボックス

堀口 武彦君 皆様から例年変わりなく協賛を得、無事、47回「伊東祐親まつり」が、いよいよ明日から始まります。誠にありがとうございます。“明日、天気にな～れ”

遠藤英夫君・原幸男君・増田真啓君・齊藤 洋君・野村玲三君・小川嘉洋君・久保田英二君・稲葉雅之君・北岡貴人君・杉本興一君・村上恵宏君・斎藤隆一君・大胡充利君・勝又隆男君・渡邊眞光君・下村俊宏君・土屋順史君・工藤雅司君・三井勇人君・シャムレツフェル公子君・大川起作君・永井隆幸君・稲木孝彦君・石川和正君・松屋永久君・小川久君・梶原幹人君・稲葉衛君・堀野泰司君

市川さんいつも新茶ありがとうございます。

市川 正樹君 会員の皆様、いよいよ良い季節がやってまいりました……お待たせいたしました。市川のぐり茶をご賞味ください……チューハイ割りもうまいです。

佐藤 周君・勝又隆男君

4月22日の会員旅行は最高の天気にもぐまれ、山中湖にダイブ出来ました。ありがとうございました。

山須田万亀子君 久しぶりに童心にかえり、水陸両用バスを楽しみました。湖上から見える富士山は最高でした。親睦の皆様、ステキな旅行をありがとうございました。

土屋 順史君 今年のゴールデンウィークは5回ゴルフに行きました。スコアは、98・89・94・97・90でした。これから毎日スマイルで報告することにしました。

（担当 稲木孝彦）

## プログラム予定

5月22日 地区大会（山梨県 YCC 県民文化ホール）  
5月27日 通常例会